

# 令和3年度(2021) 第7回北部九州地区【男子】クラブリーグハンドボール大会【実施要項】

- 1 趣 旨 (1)隣県同士での社会人男子の大会を開催することで、各県における普及と競技力向上を目指すと共に、他県ハンドボール愛好者との交流を深める。  
(2)各県審判員の養成及び技術向上を図る。
- 2 主 催 九州ハンドボール協会
- 3 主 管 長崎県ハンドボール協会
- 4 日 時 (1)競技1日目:令和4年2月20日(日)10:30～ 予選リーグ  
(2)競技2日目:令和4年3月13日(日)10:30～ 順位決定戦
- 5 会 場 (1)長崎県立長崎工業高等学校体育館(35m×20m) 〒852-8052 長崎市岩屋町41-22 ⅲ:095-856-0115  
(2)長崎県立総合体育館メインアリーナ(40m×20m) 〒852-8035 長崎市油木町7-1 ⅲ:095-843-6521
- 6 諸 会 議 代表者会議(TD・審判員含む) 9:30～ (1)体育館「ステージ」(2)1F「研修室」
- 7 競 技 規 則 (1)令和3年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則に準ずる。  
(2)トス・ユニフォームと役員の服装の確認は、第1試合は30分前、他は前試合のハーフタイム時に行う。  
(3)ユニフォームは、「同色系でない」濃淡のはっきり認識できるものを2着以上準備する。  
(4)アンダーウェア・サポーター・ソックスは、競技規則に準じて着用する。  
(5)チームタイムアウトは、予選リーグは前後半各1回、順位決定戦は正規とする。  
(6)松ヤニ及び松ヤニスプレーの使用は禁止とし、両面テープのみ使用可とする。
- 8 参 加 資 格 (1)各県協会より推薦されたチームであること。  
(2)各県2チームの出場を認める。ただし、各県で2チーム参加できない場合は下記の順で補充する。  
★今年度の補充順:下記18(1)により「長崎(主管県)→佐賀→大分→福岡」とする。  
(3)(公財)日本ハンドボール協会に「A・リーグ・大学」に登録されたチーム・役員・選手とする。  
(4)高校「2」年生以下の出場は認めない。  
ただし、今年度引退した「大学4年生・高校3年生」は選手としての参加を認める。★上記(3)の登録変更を事前に確実に行う。  
(5)上記会費、役員・選手は、必ず事前にスポーツ障害保険に必ず加入しておく。★主催者側は一切の責任を負わない。  
(6)役員・選手は、大会参加チームに重複所属することは認めない。
- 9 競 技 方 法 (1)A・B2パートの予選リーグ後、各パートの同順位チーム間で順位決定戦を行う。  
(2)予選リーグは勝ち点制とし、「勝:2点・引分:1点・敗:0点」とする。  
勝ち点が同一の場合は、「①直接対決の結果→②該当間総得失点差→同総得点→同総失点→③全得失点差→同総得点→同総失点→④抽選」の順で決定する。  
(3)順位決定戦は延長戦は実施せず、7mTC(5名)で勝敗を決定する。
- 10 競 技 時 間 (1)予選リーグ:25分-10分-25分  
(2)順位決定戦:30分-10分-30分
- 11 参 加 人 員 役員4名以内・選手16名以内、計20名以内とする。  
役員・選手の変更については、別紙「変更届」を作成し、当日の代表者会議の前に提出する。  
★申込後の選手変更の際、「背番号の変更」も認める。(2020年度より)
- 12 申 込 方 法 (1)申込期限は「令和4年1月27日(木)17:00まで」とする。★期限に遅れた場合は出場を認めない。  
(2)大会参加申込書に必要事項を入力後、上記期限内に下記にデータ送信する。原本(押印入り)は当日の代表者会議の前に提出する。  
(3)申込時の背番号は、ユニフォームの背番号と同一にする。  
宛先:長崎県ハンドボール協会 社会人部委員 中村俊一郎(県立長崎工業高等学校所属)  
●E-mail:shun\_nkmr\_69@yahoo.co.jp ●ⅲ:090-5735-2482
- 13 参 加 負 担 金 10,000円とし、競技1日目の代表者会議の前に納付する。★1,000円札×10枚でのご提出にご協力をお願いいたします。
- 14 組 み 合 せ 抽 選 申込期限後、速やかに主管県協会にて厳正に実施する。その後、九州協会HPへ掲載し、参加チーム代表者へ送信する。
- 15 表 彰 九州ハンドボール協会より、第3位まで表彰する。
- 16 試 合 球 (公財)日本ハンドボール協会検定球(モルテン)とし、各チームで持ち寄りとする。
- 17 会 場 使 用 上 の 注 意 (1)会場使用にあたっては、施設の規則・マナーを厳守する。特に館内は、体育館専用シューズ・体育館専用ボールを使用する。  
(2)チームで出たごみ(特にテープ等)は、必ず持ち帰り、会場に放置しない。特に弁当殻については、業者との直接引き渡しとする。  
(3)会場の物品等を破損した時は、個人またはチームで現状復帰・自己弁済とする。  
もし破損した場合は、速やかに主管県に報告し、弁済対応等の指示に従う。  
(4)駐車場については、安全面を最優先して利用する。  
各種トラブルが発生した場合は、主催者側は一切の責任を負わず全て自己責任とする。併せて、路上駐車や近隣施設の駐停車は厳禁とする。  
(5)喫煙は敷地外とし、処理を適切に行う。それ以外の場所での喫煙があった場合は、該当個人・チーム及び所属県協会に対して、厳正な処置をとる。
- 18 そ の 他 (1)主管県の輪番は1年交代とし、「R3:長崎→R4:佐賀→R5:大分→R6:福岡→R7:長崎…」の順とする。  
(2)主管県社会人部長(または主管県チーム代表者)は、主管県理事長と協力して、九州協会との連絡調整を図りながら大会運営を行う。  
(3)①大会3か月前までに「主管県理事長は九州協会理事長に要項等を送信し、確認・決済を得て」九州協会HPに掲載する。  
②申込期限後、主管県は厳正に抽選をする。その後、組み合わせ・競技日程を作成し、「上記同様の流れ」で九州協会HPに掲載する。  
併せて、主管県は「役員配置表(TD・OFF員・C員)」も作成し、出場チーム代表者に送信する。各チームは事前に担当者を決定しておく。  
③大会終了後、主管県協会は速やかに試合結果を作成して、「上記同様の流れ」で九州協会HPに掲載する。  
(4)本大会は、1(2)の趣旨に則り、各県チーム代表者・社会人部長は、上級を目指す審判員の研修の場となる旨を、各県理事長・審判長に連絡する。  
併せて、参加申込書の「役員・選手の審判員」帯同審判員(役員・選手以外)に明記する。  
(5)不慮の事故や負傷者等についてはチーム対応とするが、主管県にも必ず連絡する。  
★(6)本大会は別紙「新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン」に則って開催する。  
チーム役員・選手は、日頃から「マスク着用・手洗い・手指消毒等」の感染症予防対策を徹底しておく。  
なお、大会前2週間以内に、本人または家庭内・職場内・学校内の関係者に「発熱・嘔吐・下痢等の健康上の問題」があるチーム役員・選手は試合への出場を不可とし、チームに帯同して会場への入場も不可とする。  
併せて、別紙「健康チェックシート」に必要事項を記入後、両日受付の際に必ず提出する。  
(7)上記「4(試合開始時刻)・6(会場開始時刻)・9・10」については、参加チーム数次第で変更がありうる。